

都市計画審議会 会議録

審議事項	報告事項 緑の基本計画（素案）について		
会場	射水市役所大島分庁舎大会議室	日時	令和5年12月27日（水） 午前10時～午前11時
出席者	牧田 和樹、堀 正、佐伯 孝、呉松 福一、加治 宏規、吉野 省三、 津田 信人、二木 勸、井上 靖啓、水上 みどり、尾上 清逸、沖 和美 （計12名）		
欠席者	犀藤 秋美、八箇 かの子、中村 文隆		
傍聴者	なし		
次長 司会	開会のあいさつ 委員定足数について報告（15名中12名の参加により審議会成立）		
会長	開会宣言		
会長 市	本日の報告事項 緑の基本計画（素案）について、市より説明願う。 報告事項説明・・・資料参照		
委員 市	<p>■質疑応答・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画を策定したことによって今後射水市にどのような影響があるか。県から財政的支援などがあるのか。 ・合併前のそれぞれの市町村でも緑の基本計画があり、これまではその内容で方向性は変わらないと整理して、射水市としての計画を策定していなかったが、国が公園ストック再編事業を打ち出し、国の補助を受けるときに緑の基本計画の策定が必須になるため策定するものである。 		
委員 市 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・概要版があれば今日見せてほしかった。次の機会に見せてほしい。 ・概要版は作成済のため、次回お見せする。 ・自治公園のような小規模公園において、業者に遊具の点検や除草を委託していると思うが、雑草が生えっぱなしのように見える。小規模公園の維持管理についてはどのように考えているのか。 		
市	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模公園の除草については市民協働事業で、市民の方に依頼している。遊具は毎年1回点検を行い、危険な遊具については黄色いテープを巻いて使用禁止にしている。そのような遊具については補助金を用いて順次更新する予定である。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針が3つあり、第3次射水市総合計画のまちの将来像が3つのフレーズできているので、緑の基本計画の基本理念も3つのフレーズでまとめた方がスマートじゃないかと思う。 ・基本方針2の「公園の特性」というのは個々の公園の特性なのか、それとも射水市の公園としての特性なのか、それによって内容が変わると思うから精査してほしい。 		

市 委員	<ul style="list-style-type: none"> 第6章の推進体制について、協働・連携という形で図が記載されているが、すべての主体に共通する役割があると思うので、重なる部分があってもいいと思う。そのように図を修正した方がいいのではないか。 目標指標に関して、基本方針1の「地域の緑の総合的な満足度」の確認方法は無作為に対象を抽出するアンケート調査によるものと解釈してよいか。 指標の確認方法について、ご認識のとおりである。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> 太閤山ランドをよく利用しているが、看板など綺麗にしてほしい。 危険な場所をなくしてほしい。特に、樹木の根が張って歩道が盛り上がっているところ。 市民協働について、未だ定着していないと感じている。部署間で意識を共有し、定着するよう努めていただきたい。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> 綺麗なまちについて、アンケート調査でも意見が上がっていたため、その点も意識して公園の管理を行う。 歩道の危険な場所については、計画書 p.53 に記載している。危険な場所をなくしたいというのは市も同じ思いなので、今後対応していく。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針2の目標指標として「射水市公園施設長寿命化計画に基き施設の更新・修繕等を行った公園数」を20公園にすると記載があるが、この内容は p.59 の機能分担・再編・統廃合とリンクするのか。もしリンクする場合、20公園とはどのようにカウントするのか読み取れなかったので、記載いただけるとありがたい。ただし、国の補助制度なども今後変わっていくと思うので、可能な範囲でお願いしたい。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> 小規模公園に関する統合を想定して20公園と記載している。 避難場所の確保について、地域の防災計画と連動するようお願いしたい。特に建物のある公園は、電源の確保やベンチを活用した災害時に使えるものなど、公園を改修するときにぜひ取り入れていただきたい。 SDGsについて、最近県の計画ではどの目標に関わるかわかりやすいようにマークを入れている。可能な範囲で構わないが、マークを入れていただければ、どのような目標につながるかわかりやすくなると思う。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> 森林や里山に関する県からの財政的支援について補足的に説明する。計画への記載は採択要件に直接関わらないが、今回の計画の内容を確認したところ、里山保全やボランティア活動などの要素がしっかり盛り込んであるので、里山整備に関するヒアリングでこの計画に記載があることを農林水産課から県にご説明いただければ予算の付き方もよくなるかもしれないと思った。 p.30～32に記載のアンケート結果について、いきなりアンケートの結果を出すより、いつの時期にどのような対象に何通アンケートを実施したか、まずアンケート調査の概要を記載した方が理解しやすいように感じた。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果は我々も参考になる。射水市は緑や自然環境に恵まれているということで、量を増やすというより質を高めるとイメージに感じた。p.30のアンケート結果の満足度をみ

市 委員	<p>ると、道路、市街地、工場が平均点以下であり、ここを充実していく必要があるのではないかと思う。この3つに共通するのは、毎日必ず目にする人工的な緑であること。そのため、管理されているのが当たり前という目で見られ、しっかり維持管理の予算をとることが大事だと感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> • p.31 の公園再編についての意向について、再編してもいいと、一定の理解があることに驚いた。我々は下水道の統廃合も行っており、統廃合は避けて通れない。総論賛成各論反対かもしれないが、できることからやっていくことが、維持管理費の低減に必要と感じている。 • p.46 の図について、足洗湯公園のところで緑のネットワークが止まっている。松林は富山市まで伸びており、その先の古志の松原は県の天然記念物も含んでいる。海岸沿いの松林は大事な緑のネットワークだと思うので反映させてほしい。 • p.21 の表について、市道、県道、国道とあるが、市が街路樹を作っている道路についてはそのように見えるように表現すればいいのではないかと感じた。 • p.21 については、ご指摘のとおり修正する。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> • 基本方針1の4「公園緑地等を活用した防災力向上」について、災害がおきたときのがれき置き場に小さな公園を活用している話を聞いたことがあるが、そのような記載が見られない。がれき置き場と避難所の兼ね合いは難しいかもしれないが、意見を聞かせてほしい。 • p.56 の「避難場所の確保と周知の徹底」内に、災害廃棄物仮置場となるオープンスペースの確保に努めると記載している。環境課でもがれきをどこに置くかは決めかねているのでこのような記載に留めたが、今後環境課と連携していく。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> • p.85 の基幹的な公園の2点目に「民間活力による施設の利用・整備」とあり、都市公園のことを指していると思うが、一般の人は誤解すると思う。この書き方だと、都市公園すべてを民間で整備するように受け取られかねないので、表現方法を検討してほしい。 • p.61 とリンクして記載したが、表現を改めることを検討する。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> • 安全な歩道の通行のため、今ある街路樹を諦めて、綺麗な平らな歩道にするのも必要ではないかと思う。予算のこともあると思うが、長期的な視点で検討してほしい。 • 産業廃棄物の仮置場を想定して、あまりものがあると置きづらくなるので、最低限の電力確保やかまど、遊具などは置いていただき、立地条件も勘案して統廃合していただければと思う。
市 委員	<ul style="list-style-type: none"> • 南部丘陵地帯の森林環境の形成について、森林環境税など使って整備できると思う。 • 生物についても書いているが、イノシシやクマが出たとき、緩衝帯を作るための措置について記載がない。そのようなところまで見据えた方がいいのではないかと思う。 • p.90 に棚田の保全とあるが、射水市で棚田とは、どこにあるのか。 • 野手地区にある。
会長	<ul style="list-style-type: none"> • SDGs は、そもそも 2030 年までの目標で、この計画期間より達成時期が短い。その点を考えなければいけないと思う。 • 民間活力の活用について、実際に地方都市で成功した事例はほとんどない。それは人口が少な

	<p>くて資本が回らないから。民間が資本を注入しないからこそ公共が資本を投入しなければならないと思う。検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アンケートについて、全世代が均等に望むことを吸い上げるのが行政の役割かと思う。人口の構成上、50代以上の思いが多く反映されているのではないかと懸念している。そのようなことを意識してアンケートを集計していただきたい。 • 3つの基本方針、4つのエリアがあり、章を変えているが、基本的には、3つの施策をそれぞれのエリアでどのように反映させるか、考え方をクロスさせないとつながらない。そのようにまとめ方を注意してほしい。
会長	閉会宣言